

市民意見提出制度（パブリック・コメント）を実施しました。

相生市食育推進計画（案）について、市民意見提出制度でいただいた主なご意見と、それに対する市の考え方を公表します。

【実施期間】平成22年1月12日～平成22年2月1日

【公表方法】市の公文書公開コーナー及び健康福祉課で閲覧、市のホームページに掲載

【受付件数】2件（1名）

【ご意見】

便利な世の中になった今、レストランでは世界中の食事を味わうことができるし、スーパーでは、様々な食材が手に入る。大量の農薬、化学肥料、添加物が使用された食品を生産、消費するという流れになっている。この現状を取り上げる必要があるのでは。有機作物に取り組む姿勢を明記していただきたい。

地産地消＝安全とは言えない。生産者の顔が見えるということは安全そうではあるが、地元食材の安全性の理解とは違うように思う。

【市の考え方】

食の安全性については、第3章「計画の基本理念と基本方針」及び第4章「施策の展開」にて明記しているため、計画（案）は修正いたしません。市としては次のような考え方で対応していきたいと考えております。

有機作物の栽培については、一部取り組みをしておりますが、安定した供給量を確保するには至っていません。市としては、安全安心な農作物を作るよう、生産者に適正な使用方法・量を指導しています。この活動を市民に知ってもらうことが、地産地消＝食の安全安心につながると考えています。地元の食材の安全性を理解してもらい、さらに安全安心な農作物を安定供給できるよう、取り組んでいきたいと思っています。

【ご意見】

自校式給食は食育を進めるまちとしてよいPR材料になると思うので、食育推進の旗として維持、PRしていただきたい。

【市の考え方】

学校の自校式給食による食育推進については、第4章「施策の展開」で明記していますが、分かりやすいように表現を一部追記しました。できたての温かい食事のおいしさ、ありがたさを感じてもらい、子どもたちがより食事に関心が持てるよう、自校式給食を今後も維持し、給食を通じての食育活動を広げていきます。